

地域にはばたく市民パワー！



# ところざわ倶楽部 「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2018年10月号（第120号）

発行責任者 佐藤 重松



食を通して所沢を知る会

井上スパイス（株）工場見学

撮影／小倉 洋一氏

## 第12期定期総会及び懇親会のお知らせ

=皆さん総会でお会いしましょう！ぜひご出席を=

会長 佐藤 重松

平成30年11月20日(火) 所沢市民文化センターに於いて、ところざわ倶楽部定期総会を開催いたします。

昨年第11期総会において、満場一致でご承認頂きました5つの活動方針は以下の通りです。

1)事業計画 2)サークル相互の経験交流 3)市民大学との親交 4)関連する団体との交流等  
5)加齢に伴う退会後について。これらの諸課題について、また広報紙「広場」やHPについて、或はところざわ倶楽部の運営について等々をふり返り、皆さんと共に考えたいと思います。

**総会：平成30年11月20日(火)**

13時～16時（総会・懇親会）

**会場：所沢市民文化センター**

ミューズ管理棟 5階

また、年に一回は全会員が一同に会して頂きたいたいところざわ倶楽部の定期総会です。総会終了後には、昨年同様、市民大学修了同期生の懇親・情報交換・一般会員の方々と共に懇親会を（会費千円）楽しく交流が深められる場にして頂きたく、ご参加の程宜しくお願い申し上げます。

今年は大変災害が多く「天災は忘れた頃に…」の警句が、近年は「忘れる暇のない程」頻繁に身近な脅威です。今回、西日本豪雨・北海道胆振地震の被災者、被災地に倶楽部としてお見舞い申し上げました。災害リスクの少ないまち、所沢に於いても油断はできず、防災意識を高める必要があります。



第11期  
総会風景

## 文芸講座/東北文学「故郷とどう向き合うのか」（全4回）

1) 柳田國男・2) 宮澤賢治・3) 太宰治・4) 若竹千佐子の作品から

ところざわ倶楽部第11期の文芸講座は、東北文学「故郷とどう向き合うのか」をテーマに、秋草学園短期大学/及川先生による、4人の作家の

作品や故郷について興味深い講座を聴講し、その講座の感想と故郷への思いとエピソードの抜粋を掲載致します。

### <講座の感想>

- 1) 及川先生のお話しさは、ユーモアをまじえた分かり易いお話しでした。先生のお話しがきっかけとなつて、今は両親も、兄も亡くなった故郷に終活の一部として、墓参りと、なつかし三春の町をゆっくり歩いてみたいと思っている。今日元気でいても、明日はどうなるかわからない老いの身、及川先生のお蔭で目が覚めました。感謝 80代
  
- 2) 岩手県出身の及川講師ならではの、素晴らしい文芸講座でした。内容及び説明共に満喫。丁寧な資料提供に感謝いたします。 70代
  
- 3) 遠野物語・宮澤賢治・太宰治と進み、何となくテーマに締まりが欠ける感じであったが、最終回を聞いて、テーマの「故郷とどう向き合うのか」にきつちり着地し締まった感じです。 80代
  
- 4) どのテーマも大変興味深く聞かせて頂きました。「遠野物語」の理解の仕方も、賢治の物語に込めた自身の思いも理解できました。東北の地理も歴史もあまり知らない若い時に読んだ「小説津軽」も、今回読み直してみて、時代背景も含めて新しい理解が出来たと思います。有難う御座いました。 80代
  
- 5) 初めて参加させて頂きました。来春、岩手・青森に旅行するつもりです。その前に勉強出来るきっかけになり、良かったです。でも、どの本も最後まで読めていないので、完読してから行けたらと思っています。東北弁がなかなかスーと入ってこなくて難題でした。 60代

### <故郷への思い・エピソード>

- 1) 学校を卒業して、東京で就職しましたので故郷（新潟県燕市）に貢献することは出来ませんでした。燕市には偉人な僧、良寛の史跡が数多くあります。故郷との“きずな”を忘れぬよう良寛の好きな歌一首を覚えておきたいと思います。「わが庵を訪ねて来ませ あしひきの 山のもみじを手折りがてらに」 80代
  
- 2) 私にも主人にも、遠く離れた故郷と云うものがなく、田舎に帰るという友人達の話を聞くといつも羨ましく思います。田舎に故郷を持たない私の故郷は友です。中学と一緒に過ごした仲間に会う時は、いつも45年前の時間があります。容姿は当然変わっているのですが、無邪気に過ごした自分や友がそのまま蘇ってホンワカとし、ホットします。 60代
  
- 3) “ふる里は遠くにありて想うもの そして悲しく思うもの” 高齢になったせいか、ふる里を思うとき、胸にこみ上げて来るものを感じ熱くなります。昨日のこと、三日前のこと、すっかり忘れてしまっているのに…70年前のこと、ハッキリ覚えていて、これは懐かしさで胸がいっぱいになります。太い黒ぶちメガネをかけた天然パーマの先生好きでした。（初恋かな？） 80代
  
- 4) 甲子園、野球の予選が行われております。母校の結果を気にしつつ、遠くにありてを地でいいいる故郷ですが、胸の奥にしっかりと存在しているようです。 70代

## 新入会員の声



新聞・テレビ等では限られているアジアの情報について幅広く触れることができたらと思い入会し10ヶ月経ちました。毎月の定例会では時宜に沿ってテーマを設定し、会員などによるミニ講演会をもとに意見交換しています。これまでの取組を私の主観をもとに纏めてみました。

中国の最新事情についてスライドをもとに報告がありました。また、大学においてモンゴルの環境問題の調査に取り組んだことのある方から、銅鉱石の露天掘りと精製過程で発生する様々な環境汚染の問題などについて講演頂きました。

国際情勢に関してトランプ大統領の保護主義、米中貿易戦争、朝鮮半島情勢などのほか、文書改ざんなどの国内問題も併せて取り上げて、その後更に米朝首脳会談や今後の東アジア情勢の行方などを討論しました。

## アジアの情報を幅広く求めて

アジア研究会 名須川 貞夫

戦後73年経ち戦争の記憶も次第に忘れ去られようとしています。戦後大陸から引き揚げてきた時の大変な経験や、当時女学生として勤労動員された時のつらい体験などの報告がありました。韓国出身女性の方で所沢在住8年となり飲食店を経営されている方のお話を伺う機会もありました。会員の方からは、戦前自分の母が幼き頃、朝鮮半島に渡航し、見聞したことを、自身が子供の頃に母より聞いたことをとおして、今日的な意味についてミニ講演がありました。

「所沢の語り部」の方からは他の2名の方と共に、「日本一の寺小屋」「三ツ井戸」など所沢の歴史のお話がありました。

会員の中にはアジアに滞在した経験のある方、長く関わってこられた方々が中心となり情報を提供されているようです。新規会員として色々な情報に耳を傾けている段階です。

## ところざわ倶楽部に入れて頂いて・・・



市民大学終了後、勧められるままにところざわ倶楽部の葵の会と懐かしの映画・鑑賞会に入れて頂き、新しい楽しみが出来て、参加させて頂いています。

今まで私はPTA関係、ご近所関係、仕事の仲間関係、ボランティアサークルなど、なかよしグループがほとんどでしたが、この倶楽部は、興味のあること、関心のあることで集まっているので、全く違った楽しさがありました。

でも映画鑑賞会では先頃100回記念などをしましたので、私の見たかった映画はすでに先輩方はご覧になってしまったのだろうなと思うと、少々遅れて入れて頂いたのが残念です。先日の鑑賞会では、高峰秀子さん主演の「二十四の瞳」が上映され、小学生の時、体育館で見て以来の出会いでした。当時を思い出しながら、懐かしく鑑賞後、どなたかが私達はいい時代に生まれ育ったなあと言われ、しみじみ実感し、同感しました。



(ところざわ倶楽部HPより)

葵の会、懐かしの映画・鑑賞会 桃井 俊江  
若い頃は映画が何よりの娯楽であったように思います。2本立て、3本立ての名画座によく行きました。この

頃はやはり見たいものは渋谷や銀座まで出かけて行きますが、SF映画なども多く、話についていけなくなってきた。

葵の会では、ぼんやりしつつある、頭を使い、やり残した宿題をやっている気分で古文を読むことが毎回楽しみです。残された日々を茨木のり子さんの詩ではありませんが、寄りかかるのは椅子の背もたれだけにしたいと思います。

## 新入会員の声



平成 29 年 10 月に市民大学 24 期を終了して間もない、11 月 9 日サークルの初顔合わせを兼ねた会合に出席し、最初の参加行事として 12 月 21 日の「伊東農園の枯れ枝処理」を表明した。作業は三芳町中富で芋街道沿いとのこと。前日ネットで番地を入れ確認したがはっきり場所が分からなかった。とにかくエイヤーとばかり余裕をもったつもりで、当日自転車で家を飛びだす。持った地図は所沢市内のみで無慈悲にも三芳は載っていない。途中、松崎さんに道を聞き集合時間 30 分遅れで何とか到着。

「伊東農園」は所沢ではあまり見られなくなった『サツマイモ』を主に作付けしているよう、柳沢吉保が開拓した地割がそのまま残っているようだ。母屋から雑木林まで 1 kmもあるかと思われるあぜ道を歩いていく。見渡す限り畠、畠でこの景色が不思議と気持ちを落ち着かせてくれた。

## “三富新田”に関わって

所沢の自然と農業 千葉 悟

現地では枯れ枝を集め、今後行なう落葉掃きのための下処理といった感じで、風で折れた枝、文字通り枯れたもの等のかたづけである。午前中いっぱい作業が終わり、帰りしな『サツマイモ』のお土産をいただいた。家に帰りさっそく食べた時の美味しさは軽い疲れも手伝ってか「頭を 2, 3 発ひつぱたかれてもやめられない」というほど甘く、口の中でとろけるといった感じであった。

雪の為延期となっていた本来の目的である落葉掃きも 2 月に行われ、循環型農業の一端を垣間見た活動であり、元気なうちは参加したいと思っている。



三富新田での落ち葉掃き

## 民話はみんなの宝物

民話の会 森田 愛子



ところざわ俱楽部「民話の会」に入会して早 3 ヶ月がたちました。

入会のきっかけは、ところざわ俱楽部第 6 回文化祭で「民話の会」の発表を観て興味

を持ったからです。

早速、所沢市こどもと福祉の未来館での語りの練習に参加させてもらい、即入会させてもらいました。

生涯学習をすすめる所沢市民会議主催の語り部養成講座「ところ学」を卒業後、所沢の昔話や民話の修行をしている私にとって「民話の会」の活動はワクワクします。皆で新しい話の読み合わせや資料の研究を行いながら、民話の由来地めぐりもします。小学校や子ども食堂でのお話会にも早く参加したいです。

「弘法の三ツ井戸」「とんぼの宿り木」「河童のび証文」「南永井のさつまいも」等々、所沢の民話

はまだまだたくさんあります。

「民話はみんなの宝物」、所沢の民話を仲間と一緒にたくさんの人々に届けたいと思います。



河童のび証文

どうぞよろしく  
お願ひします。



南小学校でのお話会

「戦争と平和！」  
第4回

## 深夜の八王子大空襲体験

影山 洋

空襲警報が鳴ったら、その日は父親が掘った防空壕へもぐらずに、家の近くの高台の桑畠に逃げ込んだ。既に多数の人々が避難していて、ざわざわとしていた。皆、駅や町中の方を見下ろしながら潜んでいた。今思えば、前日に米軍機がばらまいた空爆予告ビラを見たか、人伝に聞いたのだろう



米軍機投下の空襲の予告ビラ

う。昭和20年8月2日の夜中の事だった。当時私は7歳。両親と兄と家族4人で八王子の東の外れ八王子駅から3~4kmの東側に住んでいた。逃げ込んで暫く桑畠にしゃがみこんでいると、背後からゴウオーと物凄い爆音が聞こえてきた。そして辺りが真昼のように急に明るくなった。照明弾だ。弾の上部に傘がついていて、ゆっくり周辺を照らしながら落ちて来る。更に爆音が最高に高鳴ったと思ったその時だ。銀色に光り輝いた10数機のB29の編隊が、左後方の頭上に現れたと思った瞬間、格納庫が開き、数えきれないほどの焼夷弾が、ヒュルヒュルと空気を切りながらバラバラ落下して来た。頭の上に落ちて來るのではないかと非常に怖かった。死ぬのかと思った。何で桑畠を狙う



八王子空爆後被害写真

のだ！上空から桑畠に狙うのだ！上空から桑畠に逃げ込んだのが見えたのかとも思った。高いところから頭上に落とされた焼夷弾は真下には落ちず、2、3キロ先の駅周辺に落ちていった。B29の編隊は時間を空けて飛来し、その後も続いて爆撃を止めなかった。夜の火災は本当に間近に見える。目の前は火の海で真っ赤か。人々の悲鳴や消防団の叫び声が飛び交い、さらに爆撃音やパチパチと家々の燃える音が高まった。少し落ち着いて見ると、B29の落とす焼夷弾が頭上から前方へ移動していた。八王子駅から中心街を爆撃し始めたようだ。「ああ！これで助かった」と心から思った。幸いにして我が家周辺の空襲は免れた。

その夜から2週間後、どこかの家の庭先の机の前に並ばせられた。大人は指、肩を落としていた。辺りは静かで言葉を交わす人もいない。そのうち雑音の入り混った声がラジオから流れてきた。すると、すすりなく声があちこちから聞こえた。何を喋っているのか分からぬけど「忍び難きを忍び」の声の後からは、泣き崩れる大人や、抱き合いながら泣く人、茫然と足下を見ている人の光景を目の当たりにして、子供ながらに「これで戦争は終ったんだ！」「もう怖い空襲は来ないんだ！」「良かった！」と思った。

それからが大変だった。食糧難だ。お米は買いたくとも買えない。統制されて配給が無ければ食べられない。仕方なく芋や豆が主食だ。だから常にお腹を空かっていて皆ガリガリに痩せて栄養不足。食べられるものは何でも食べた。ハコベやつくしんぼう、さつま芋のつる。イナゴ、これは最高の蛋白源。竹の筒に袋を巻き付けて素手で捕まえ、家に帰って羽と足をちぎって醤油で炒めて食べた。当時のご馳走だった。主食の配給は暫くなく、皆、箪笥の着物を背負って農家を訪ね物々交換して飢えを耐えていた。

当時八高線（八王子～高崎）は買い出し列車と言われていつも超満員だったそうだ。昭和22年2月25日、その列車が「脱線転覆事故」を起こした。定員の3倍以上の乗客（殆ど買い出し人）を乗せ、高麗川駅の手前の鹿山峠のカーブを、スピードも落とさず曲がり切れずに脱線。3両が5メートル下の桑畠に転落した。死者184名、重軽症者570名が出たそうだ。今も事故現場にその慰靈塔は建っている。

## サークル活動報告

## 食を学びながら地域に貢献

食を通して所沢を知る会 園田 ヒロ子

食トコは、食をキーワードに、所沢の農産物や食の知識を学びつつ、会員相互の親睦を深める楽しい会であり、尚且つ社会に貢献できる事を目標にしています。

主な活動を紹介します。

- ◆6月にミニ講演会「食の安全とタネの話」を開催しました。講師は「日本の種子を守る会」の顧問の山田正彦氏（元農林水産大臣）。
- ◆9月に、日本の国民食「カレー」の工場、埼玉県上尾市にある「井上スパイス工業」の見学に行きました。20数種類のスパイスを使い、化学調味料やラードを使わないカレー商品を製造販売しています。井上社長は「食品のキーポイントはスパイスです」と言い切りました。
- ◆今年の後半の活動でミニ講演会「たまごの話いろいろ」を10月2日（火）に開催しました。講師は会員の玉上佳彦氏。玉上氏は中国で鶏卵加工会社を設立し、現在は別の中国の会社の顧問です。私達が毎日食べている身近な「たまご」

ですが、意外と知らないことだらけで、目からうろこが落ちる話が聞けました。

- ◆11月に笠間市（陶器、笠間焼の生産地を巡る）バスの旅を実施予定です。陶芸、料理、絵画など「万能異才」と名を馳せた北大路魯山人の名品が展示されている住居見学や日本三大稻荷のひとつである「笠間稻荷神社」、牛久シャトー（国指定重要文化財）などを見学。参加希望者募集中。
- ◆食料を必要とする人達へ、食品や食材の提供を手助けするフードバンクの働きと理念（もったいないをありがとうございます）に賛同し協力していきます。総会時には、ご協力をお願ひいたします。



## アジアに現状を学ぶ

アジア研究会 小玉 正男

アジア研究会9月定例会は、稻村会員による「中国の南シナ海進出を考える」をテーマに、会員22名、会員以外の聴講者2名で開催されました。「南シナ海問題」は何が問題で、何故問題になってしまったのか。南シナ海の地図を示し、東沙諸島、西沙諸島、中沙諸島、南沙諸島の位置を確認しながらの説明がなされました。因みに、東沙諸島は1907年日本人が入植し事業を始めたが、1909年に清国に売渡し契約を行い、その領有権を認めました。フィリピンは中沙諸島（スカボロー礁）の中国の不当行為に国際仲裁裁判所に提訴したものの、当事国の中国は出席しませんでした。仲裁裁判所の裁定内容は提訴内容に沿った裁定となりましたが、現状は裁定など無かったかのような埋め立ての続行と軍事施設の整備が続いている。当事者であるフィリピン、ベトナム、カンボジア、インドネシア他ASEAN各国も「南シナ海行動規範」

の初案に合意したものの、中国との関係は各国の思惑が異なり、一枚岩となっていました。中国はアメリカをはじめ輸出で稼いだ外貨で、開発援助を餌にぶら下げる埋め立て強行。海路の確保と海洋資源（油、天然ガス他）の獲得。解決方法は見いだせるのでしょうか。島と岩の違い、領海、領空、排他的経済水域（EEZ）等、ニュースなどで聞いたことのある言葉が、たくさん出てきました。



テーマ「中国の南シナ海進出を考える」の講演会

## サークル活動計画

### 1. 葵の会（水上 俊彦 2922-6420）

10月 25日(木) バス旅行 さきたま古墳、忍城、渋沢栄一館  
11月 16日(金)13:30～15:30 場所ふらっと 2F  
秋草学園短期大学教授 及川道之先生の古事記上巻  
第3回解説(6回シリーズ)(9月～2月)。聴講者歓迎！

### 2. アジア研究会（玉上 佳彦 090-2497-1076）

10月 24日(水)13:30～16:30 中央公民館  
「日本が満州に鉄道を建設した頃の話一日露戦争から  
満州事変にかけて」 講師：米濱泰英氏  
11月 21日(水)13:30～ 中央公民館 定例会  
島川会員によるトルコ情勢の報告

### 3. 活きいきシニア福祉の会(川上紀春 090-5573-2548)

10月 24日(水)13:00～15:00 生涯学習推進センター  
定例会：福祉関連学習 次年度計画等  
11月 28日(水)10:00～12:00 場所未定 定例会

### 4. 楽悠クラブ（福田 晴男 事前連絡は不要です）

10月 15日(月)：ミュージカル「キャッツ」ほか  
‘81ロンドン初演時オリジナルキャストによる舞台映像  
11月13日(火)：鑑賞演目未定  
いずれも 13:15～ 中央公民館3階 8・9学習室

### 5. 食を通して所沢を知る会(園田 ヒロ子 090-4005-1882)

11月 6日(火)10:00～12:00 (ふらっと) 定例会  
11月 21日(水) 8:00 所沢駅東口郵便局前集合  
「笠間市芸術村と牛久シャトーを訪ねる」バス旅行  
北大路魯山人の住居や遺作名品等見学  
興味がある方のご参加を歓迎致します。

### 6. 地域の自然を考える会（岩本 賢次 2923-9324）

10月 23日(火)10:00～12:00 12号地生保全整備  
作業：側路の草刈り、ツル取り、下草刈り、常緑樹の除など  
作業ご希望の方、北中グランド西側のトロ12号地に、  
参集ください(事前申し込み不要)

### 7. 地球環境に学ぶ（中島 峰生 2928-1161）

10月 16日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 研修室4  
定例会：環境持寄り学習、次年度計画、他  
11月 20日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 研修室  
定例会 \*DVD「不都合な真実2」お貸します。

### 8. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会(田口 元也 090-9820-5668)

11月 7日(水)13:15～15:00 中央公民館 定例会  
議題 シニア世代なんでも塾・シニアサロンなどについて  
11月 10日(土)、11日(日)9:00～16:30 中央公民館  
第28回中央公民館まつり チアダンス実演参加

### 9. 所沢の自然と農業（稻村 洋二 2992-1751）

10月 11日(木)9:30～12:00 新所沢公民館 3号室定例会  
10月 15日(月)～10月 17日(水)長野リゴ収穫ボランティア  
10月 23日(火)10:00 柳瀬荘黄林閣散策路ボランティア  
11月 15日(木)高尾山秋季ハイキング

## 興味のある活動に参加してみませんか？

### 10. 野老澤の歴史をたのしむ会（小川 雅愛 2907-9476）

10月 13日(土)13:00～瑞巌寺、「岩崎彌獅子舞見学」。  
11月 1日(木)13:30～15:30 中央公民館 学習室1号  
出前講座「所沢都市計画と COOL JAPAN FOREST」構想。  
11月 7日(水)10:00～14:45 武州世直し一揆現場を歩く。

### 11. ドラマティック・カンパニー（柳澤 千賀子 2968-5035）

10月 20日(土)10:00～12:00 中央公民館  
10月 27日(土)10:00～12:00 中央公民館  
\*「マクベス」サークル内発表会  
\*「オセロ」を読み進めます

### 12. 懐かしの映画・鑑賞会（二上 拓夫 080-1250-6151）

10月 9日(火)10:00～12:30 西新井町会館  
洋画「素晴らしきヒコーキ野郎」('65年)ホイットマン・裕次郎  
10月 23日(火)10:00～12:30～14:30 西新井町会館  
邦画「河のほとりで」('62年)東宝 星由里子を偲んで  
⇒暮らしの歳時記「十三夜の宴」の開催

### 13. 脳活サークル（加曾利 厚雄 2939-2308）

10月 22日(月) 時間・未定  
鷹の台・「居場所のさつき」～小金井公園までの散策  
詳細に関しては、本橋☎2944-1555 迄願う。

### 14. 北欧の会（樋口 俊夫 090-6483-7993）

10月2日(火)の例会をもって解散の予定です。  
従って予定はありません。  
10年間にわたりありがとうございました。

### 15. 傍聴席（石堂 智士 2947-0835）

10月 15日(月)14:00～16:30 新所沢東公民館 学習会  
「会派 自由民主党・無所属の会」との質疑応答など、  
参加者：大石議員、入沢議員を予定。  
11月 19日(月)「市会議員選挙への対応協議」予定

### 16. 民話の会（仲山 富夫 090-3902-0283）

10月 12日(金) 10:00～13:00 こどもと福祉の未来館  
ボランティア活動室1号 定例会  
「河童の詫び証文、河童のお伊勢参り、滝の城の竜、  
東光寺の金毘羅さん、たにしちょうじや」読み合わせ

## 理事会報告

9月 10日(月)第9回理事会開催

◆サークル発表会に代わる講演会講師の内部候補掘り起こしを11月理事会まで継続します。◆来期理事交替サークルは候補者を10月の理事会で報告してください。◆11月20日総会(火)。ミューズ管理棟。昨年同様懇親会を開催します。◆来期年会費等の事前集金をサークル毎に開始します。ご協力をお願いします。◆「北欧の会」が加齢と10周年の区切りを理由に、今期で解散することになりました。  
次回理事会 10月 15日(月)新所沢東公民館 研3号

## みんなの広場 第7回

所沢シニア世代・地域デビュー支援の会  
日下 重子

## 琉球エビネに想う

琉球エビネは香りほのかなランの一品で、清楚なたたずまいは、とても品格があり、優雅です。このエビネには思いが深いものがあります。何故なら、若くして亡くなった植物愛好家の遺品なのです。手間暇を惜しまずに作り上手な方で、作品には何とも言えない風情を醸し出す名人でした。また、

「自然と野生ラン」の月刊誌を数年分も頂き、必要な時は読み返しますが、全ての本にアンダーラインがあり、熱心さが伝わってきます。我が家にそのエビネが来て、三十年の月日が過ぎました。今年の猛暑は格別で体も萎び切ってしまうほど厳しいものでした。このエビネランは丁度お盆の頃から蕾をつけ始めます。猛暑の中青々とした蕾を見つめた時は、不思議なくらい元気が出でてきます。昨年は、愛猫が鉢をひっくり返してしまい、この際と決意して、ダイナミックに植替えをしました。翌年の開花が心配でしたが、鉢も変えて植え替えました。その成果が、今年の見事な開花となりました。七本の立ち姿で優雅に咲き誇り、我が家の女王かと思ってしまいます。秋は春咲きの山野草の植替え時期。猫の手もかり

たくなる程、忙しくなりますが、今年もしっかりと咲いてくれたエビネにお礼を以て、来年も楽しませて頂きたいものだと思っています。  
花の持つ力は生きる原動力であると実感しています。



## むさし野俳句会（三十年九月）作品抄



ビルの路地鋸看板に赤蜻蛉  
駅前の路上ライブや鰯雲  
蟻蟻の鎌をかざせし青さかな  
朽ち果てし軍艦島や秋茜  
香を放つ金木犀を厭ふ人  
社宅群更地となりて風は秋  
ゴンドラの客となりたる赤とんぼ  
若き医師の手書きのカルテ秋うらら  
新秋や京都みやげの薄荷糖  
四軒の念仏講や秋彼岸

宮本 信生  
荒幡千鶴子  
飯泉 陽子  
井出 昇  
海老澤愛之助  
河瀬 紗谷のぼる  
小林 貞夫  
八郎 典子  
秋風や乳癌検診バスの中  
ビル映る塩入池や赤とんぼ

不作てふ瘦せし糸瓜や子規の庭  
碑を前に舞ふチマヨゴリ震災忌  
やはらかき雨音の宵栗を剥く  
金風や平成の日々いとほしき  
やあらかき雨音の宵栗を剥く  
秋風や乳癌検診バスの中  
秋風に湖面縞なす日和かな  
ビル映る塩入池や赤とんぼ

白神 恵子  
高橋三加子  
高光 泉  
利根川啓一  
中嶋 弘子  
中村 直子  
鈴木 幸子  
平栗 征子  
橋本 佑子

## 《編集後記》

福島県の白河から西、天栄村から南会津にかけてパスポートのいらないヨーロッパ巡りが出来ることをご存知でしょうか？訪れる国はイギリス、フランスそしてスウェーデンです。今年も「広場9月号」の編集会議を終えた翌週出かけました。白河インターを降りて約1時間で羽鳥湖に到着。British Hillsはその羽鳥湖を望む山の上にあり、広大な面積にイギリスの村があります。レストランでフィッシュアンドチップスを食べて湯野上温泉に向かうと、そこには通には知られたフランス料理レストランがあります。昼食後なのでフランス料理はパスし、今夜の宿泊地南会津のスウェーデン料理のブチホテルに到着。オーナーはスウェーデンに17年滞在しレストランを経営していたシェフで室内にはスウェーデンの民芸品や食器が飾られ雰囲気があり、ここを訪れる理由の一つにその料理のおいしさがあります。スウェーデンでの日本大使館勤務の経験もあり料理は大変美味で、ワインを傾けながら翌日の奥只見越えに思いを馳せた一夜でした。（稻村 記）

課題 「アルバイト」  
川柳 三五 作品発表 中島 峰生選  
プロ選手サブリを飲んで家建てる  
今日こそは文句言うまいアルバイト  
アルバイトする暇あればお勉強  
バイト先熱入れ過ぎて今はプロ  
バイトしてやっぱり飲んだ生ビール  
給料日百円多くいかにせん

おじいさん今日はクーラー止めますよ  
台風も政治のよくな逆もどり  
汗流しへそくりさがす地震あと  
美味しそう梨剝く手から滴落ち  
解らない男の気持ち秋の空  
耳鼻科にも半世紀ぶり受診する  
庵閑子 海さとる 鼻 どう 突拍子 どう 突拍子 どう  
丘の河童 丘の河童 丘の河童 丘の河童 丘の河童 丘の河童

次回（第36回）課題「幸い」そして「自由句」、締切り日：10月20日、担当中島まで、どなたでも

宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp FAX04-2928-1161

「広場」問合せ 玉上 佳彦（090-2497-1076）